横浜市記者発表資料



令和2年10月29日健康福祉局総務課

横浜のアマチュア絵画同好会「チャーチル会ヨコハマ」から 福祉施設へ絵画を寄贈いただきます

横浜のアマチュア絵画同好会である、チャーチル会ヨコハマより、会員の作品である絵画を市 内の福祉施設へ寄贈いただきます。

これは、平成8年度から同会の社会奉仕活動の一環として実施されているもので、昨年までに合計で177点の絵画が障害者施設や高齢者施設などに寄贈され、各施設のロビーや廊下などに飾られています。今回の寄贈先施設については現在調整中です。(令和3年1月頃決定予定)

つきましては、以下のとおりチャーチル会ヨコハマより本市へ寄贈いただき、健康福祉局長から同会に対し感謝状の贈呈を行います。

1 日時: 令和2年11月5日(木) 11:00~11:30

2 場所: 横浜市役所 16 階 共用会議室 16-S3(JR・横浜市営地下鉄 桜木町駅徒歩 3 分

みなとみらい線 馬車道駅直結)

3 出席者: [チャーチル会ヨコハマ]

幹事長 林 義弘 様

ほか 寄贈作品作者の方々 計5名

[横浜市]

健康福祉局長 田中 博章

4 寄贈予定作品

NO.	題名	作者(敬称略)
1	《メルボルンの想い出 (クック ス コテージ)》	大塚 英子
2	《山燃える》	小林 貞雄
3	《枇杷と紫陽花》	酒井 政子
4	《午後の窓辺》	曽根 章代
5	《二年目の胡蝶蘭》	髙田 知惠子
6	《山手秋色》	羽佐間 英二
7	《5月の安曇野風景》	八杉 誠二郎

(作品例)



《二年目の胡蝶蘭》日本画 ※今年度寄贈予定作品

◆チャーチル会ヨコハマについて

チャーチル会は、楽しく絵を描き、絵を通じて会員相互の親睦をはかり、社会に貢献することも目的とした日本で最大のアマチュア絵画同好会で、全国に 43 の姉妹会がありその総会員数は 800 名に及びます。チャーチル会ヨコハマは、平成4年に発足し、今年で創立 29 年を迎えます。 現在、会員は講師を含め約 50 名で活動しています。

※取材は当日直接贈呈場所までお越しください。

お問合せ先			
健康福祉局総務課長	酒井 啓彦	Tel 045-671-2362	